

寺小だより

令和3年度 3月号 NO.15
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上 佐智子
☎ 0721-29-1477

災害に備える

本校の校区には、「寺池台小学校区防災訓練実施連絡会」という組織があります。メンバーは、各自治会や地域の様々な団体、PTAの方々に、防災訓練の実施に向けて年数回の会議を開いています。コロナ禍であっても地震等の災害は起こる可能性があります。避難所開設にも感染症予防の観点は欠かすことができません。会議では昨年度より「感染症対応の防災訓練(案)」を作成していましたが、コロナ流行拡大を受け、3年連続で実施を見送っています。災害に備えていくことは、地域でも個人でもとても大切なことだと改めて考えます。



本校は避難所でもあるので、富田林市の災害用備蓄品を保管しています。今年度新たに、段ボールベッドや段ボールパーテーション等の感染症対策備品も充実したことを、心強く思っています。

現在、段ボールは驚くべき進化を遂げ、生産量も増えているそうです。東京オリンピックでは選手村のベッドに使われ、世界中で話題になりました。段ボールは「軽い割に丈夫、たためば場所も取らず、リサイクルの回収率も高い」素材の優等生なので、避難所備品としても各地で使われることになったのでしょうか。

◎四角の中は、子どもたちも よんでくださいね。



地しんの ひなんくんれんを しましたね。

もしものときには、「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」を
ぜったいに わすれないで ほしいです。いのちは、みんな一つしかありません。

自分のいのちも、まわりの人の いのちも 守るためです。